

平成25年5月6日

南砺市長

田中 幹夫 殿

縄蔵自治会長 長澤 孝司



市道祖谷山田線縄蔵地内における転落防護柵等の設置について

当地区の交通安全・事故防止の観点から下記のとおり要望いたします。

記

1. 市道祖谷山田線縄蔵地内（縄蔵 185 番地長澤健三宅付近）の自転車歩行者道に転落防護柵を設置されたい。

【要望理由】

- ① 同所は道路改良に伴い市道の拡幅に併せて、自転車歩行者道が設置されたが、先日、幼児が自転車乗車中に転倒し、横の用水に転落しかけた。用水はその後、約 30m暗渠となって、大井川に排水している。また、市道大塚七曲線との交差点から西へ坂となっており、スピードが出やすく危険である。過去に城端で小学生が水路に転落した死亡事故も発生しており、是非とも転落防護柵の設置をお願いしたい。
- ② 道路と用水に高低差が少ない点、また、道路排水を兼ねた用水の幅が大きくないことから、転落防護柵の設置が難しい場合は、仮に、幼児や高齢者が用水に転落した場合でも、暗渠部に流れ込まないように、暗渠入り口に柵等の設置をお願いしたい。
(現在、個人的に鉄筋棒で流入を防ぐ柵を設置されているが、編目が細かいため、草等がかかり、度々、用水が溢れ自宅前が浸水している。また、柵は取り外しがきく簡易的なものであり、実際に人等の流入を防ぐことができるかも不明である。)

現場等を確認いただき、出来れば①の対応を、難しい場合は早急に②の対応をお願いしたい。

以上



■現場位置図・現場写真

